

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	ABAスクールベッピーパッチ		
○保護者評価実施期間	2026年1月7日		～ 2026年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象家庭数)	39家庭	(回答者数) 家庭
○従業者評価実施期間	2026年1月9日		～ 2026年1月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いませんか。	コンサルタントを中心にしっかりとモニタリングからアセスメント、そしてプログラムの策定をしています。どんな目的で何をするのか、担当セラピストが共通認識を持ち支援にあたることで、子どもたちそれぞれの個性を伸ばしながら社会で生きていくスキルが構築されていることを目指してプログラムを策定しております。	さらなる職員のスキルアップが必要だと考えます。研修の拡充を行い、子どもに策定されている課題の意義を改めて職員全員が認識することが大切だと考えます。
2	子どもは安心感をもって通所しています	子どもと担当セラピストがしっかりと向き合い関係を構築しながら課題に取り組むことで、子どもたちの達成感も増し、無理なく楽しく通うことができていると思います。	いつでも明るく和やかな雰囲気であるよう意識して、子どもが気持ちよくいられるように、これからも努めていきたいと思っています。
3	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思います	鍵付きの書庫の活用しています。守るべき倫理については、研修で毎回必ず周知しています。子どもといえども一人の人間であることをしっかりと意識できるよう、共有等を行っています。	フィードバックをする場所は、お互いの話が聞こえないように距離を開けて話すようにしていますが、必要に応じて相談室を活用するなど、保護者様の思いも大事にしていきたいと思っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか	ご家族へ支援として、相談支援の実施はしていますが、保護者同士の交流の促進やきょうだい向けのイベント等は現時点ではありません。	今後左記の会等を実施する必要性があるかどうか検討していきたいと思っています。行政や関係各所からお知らせいただいた場合には、すぐに掲示・告知するようにしています。
2	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか	外部の研修等の情報は掲示してお知らせするようになっていますが、現時点で当事業所では「ペアレント・トレーニング」や保護者向けの研修会は実施しておりません。	今後保護者へ研修の機会を企画していきたいと思っています。
3	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか	非常勤職員が多く勤務時間がばらばらなため、全職員での避難訓練の実施はなかなか難しいところがありますが、一部職員で実施しています。	今後全職員が避難訓練を行えるような工夫もしていきたいと思っています。